

# 令和7年度全科協海外科学系博物館視察研修報告

目黒寄生虫館 研究員 高野剛史

**目的：**海外の科学系博物館における管理運営や展示技術・手法、教育普及事業、地域との連携事業など、博物館活動の実情を見聞することにより、加盟館園等の職員の資質向上を図る

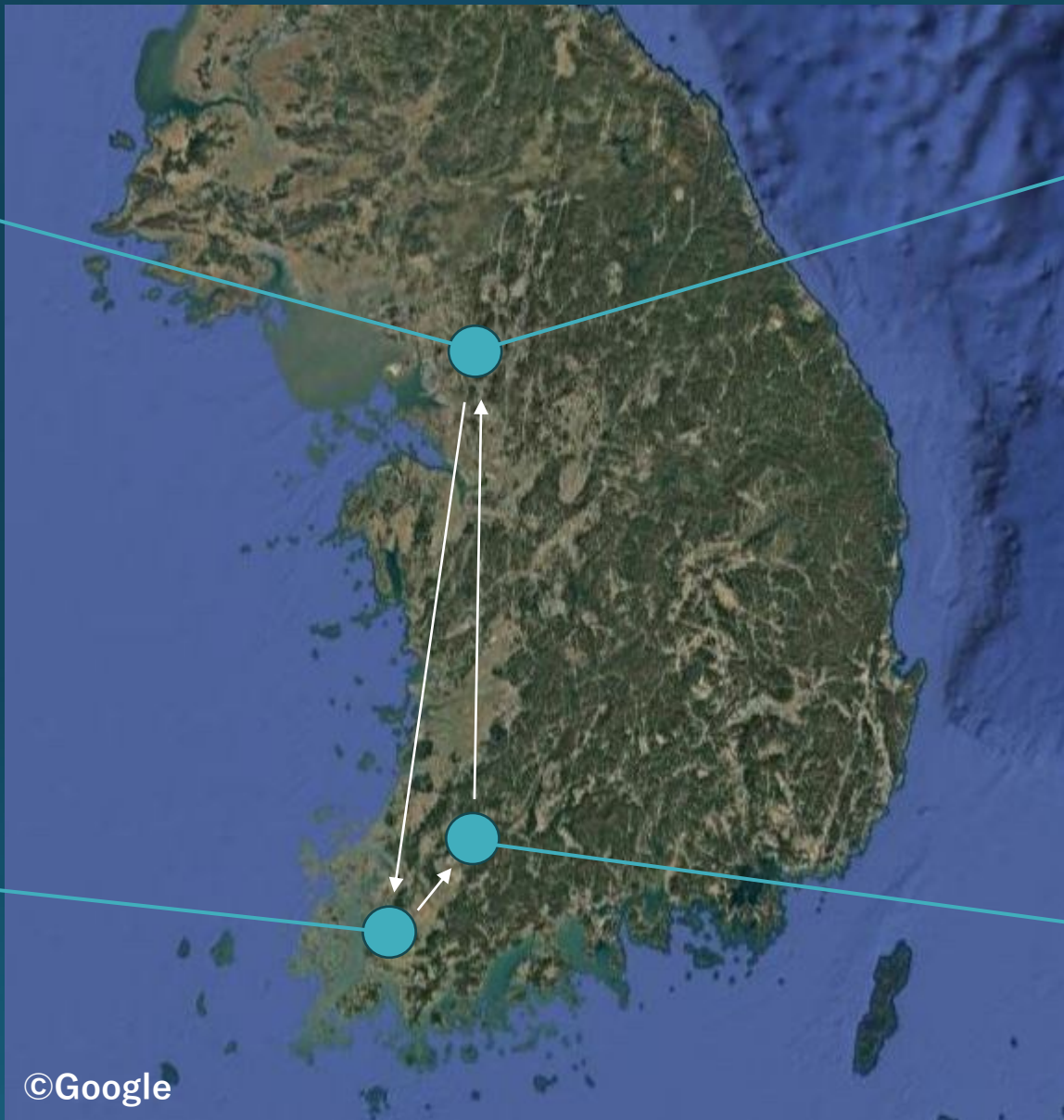
**期間：**2026年1月13日（火）～19日（月）

**場所：**大韓民国（ソウル・木浦・光州）

**内容：**当該地域の5施設程度の科学系博物館を訪問し、実情を視察するとともに、現地の博物館等関係者との意見交換等を行う

**参加者：**博物館等5館と展示制作3社の16名

1/13 ソウル  
**SEA LIFE COEX**



1/16-19 ソウル  
**国立中央博物館**  
**国立果川科学館**  
KAHP寄生虫博物館\*  
ソウル植物園\*  
戦争記念館\*

(\*自主研修)

1/14 木浦  
**国立海洋遺産研究所**  
(木浦海洋遺産展示館)

1/15 光州  
**国立光州科学館**

©Google

|                  | SEA LIFE<br>COEX      | 国立海洋遺産<br>研究所         | 国立光州<br>科学館   | 国立中央<br>博物館            | 国立果川<br>科学館            | 国立科学<br>博物館   |
|------------------|-----------------------|-----------------------|---|------------------------|------------------------|---|
| 設立年              | 2000                  | 1990                  | 2013  | 1909                   | 2008                   | 1877  |
| 敷地面積             | —                     | 32,357 m <sup>2</sup> | 98,248 m <sup>2</sup>                               | 305,000 m <sup>2</sup> | 243,970 m <sup>2</sup> | *153,245 m <sup>2</sup><br>(上野本館13,223 m <sup>2</sup> ) |
| 延床面積             | 18,253 m <sup>2</sup> | 25,068 m <sup>2</sup> | 24,903 m <sup>2</sup><br>(本館17,325 m <sup>2</sup> ) | 137,201 m <sup>2</sup> | 52,487 m <sup>2</sup>  | *82,273 m <sup>2</sup><br>(上野本館33,612 m <sup>2</sup> )  |
| 年間来場者            | 90万人                  | 5.7万人<br>(泰安4.6万人)    | 82.4万人  | 418万人                  | 84.1万人                 | 263万人   |
| 年間予算             | 非公開                   | 約30億円                 | 約22億円   |                        | 約42億円                  | 約40億円   |
| 職員数              | 62<br>(+パートタイム23)     | 77                    | 145   |                        | 344                    | 140   |
| 収蔵資料数<br>(展示に使用) | なし                    | 約50,000<br>(約8,000)   | 363<br>(313)  | 420,000以上              |                        | 5,164,938<br>(約15,000)                                  |

\*上野本館 + 筑波地区

# 公式訪問① SEA LIFE COEX

Marine Entertainments Groupが運営する水族館。2025年にリニューアルオープン

展示水槽183・飼育水槽90個（計3,500 t）を有し、約650種4万匹の生物を飼育。「幻想的な水の旅」がテーマ

プロジェクションマッピング、色とりどりのLED、音楽が多用され、エンターテインメント性を重視していることがうかがえる

飼育ラボを公開しているほか、“アクアリスト”（＝飼育のスペシャリスト）という職についての普及・教育活動も実施



# 公式訪問① SEA LIFE COEX



プロジェクションマッピング  
を取り入れカラフルな館内



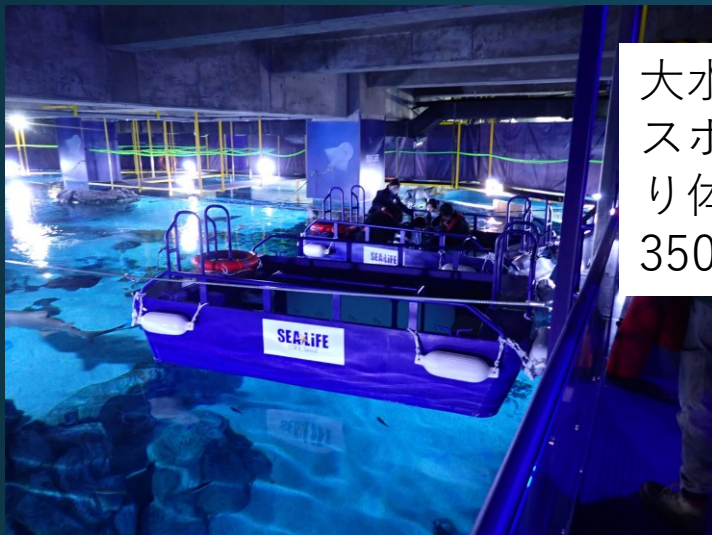
VR体験



「美術館」をモチーフにした展示スペース

# 公式訪問① SEA LIFE COEX

寄生虫など小型生物  
の観察コーナー



大水槽に浮かべたグラスボートに乗って餌やり体験。休日だと1日350人ほどが申し込む



実際に使っているラボを  
展示の一部として公開



教育ルーム



## 公式訪問② 木浦海洋遺産展示館

国立海洋遺産研究所の展示館の一つ。泰安に別の展示館がある。国家遺産庁が運営

アジアの海洋交流、韓国の中考古学や伝統船などを展示。水中発掘調査とそれにより得られた資料の修復・保存も行う

近年は政府の方針でAIに予算が割かれ、文化遺産に回される予算が減少してしまっている

プロジェクションマッピングや資料のレプリカを用い、出土品や当時の様子を五感に訴える展示がなされている

学校や障がい者施設向けに豊富な教育・体験プログラムを有し、出前授業も実施



# 公式訪問② 木浦海洋遺産展示館



ミーティングルーム



朝鮮通信使の特別展を開催中



発掘現場のプロジェクト  
ションマッピング



教育用の資料。発掘を体験できる装置（左）と、出土品のレプリカ（右）。レプリカの解説には点字あり

# 公式訪問② 木浦海洋遺産展示館

復元した木造船



積み荷の食品の「香り」の展示



触れられるレプリカ。  
解説には点字もあり



所有する船舶は移動博物館  
になる。日本にも寄港

**청자 오리모양 향로**  
오리가 앉아있는 형태의 청자 향로이다. 무경 안쪽에 꽃 모양 구멍이 있어서 향을 피우면 오리의 입으로 연기가 새어 나온다. 향로 아래쪽에는 과수형 다리가 붙어 있다.

손으로 만져 보세요

# 公式訪問③ 国立光州科学館

政府科学技術情報通信部が運営する科学館

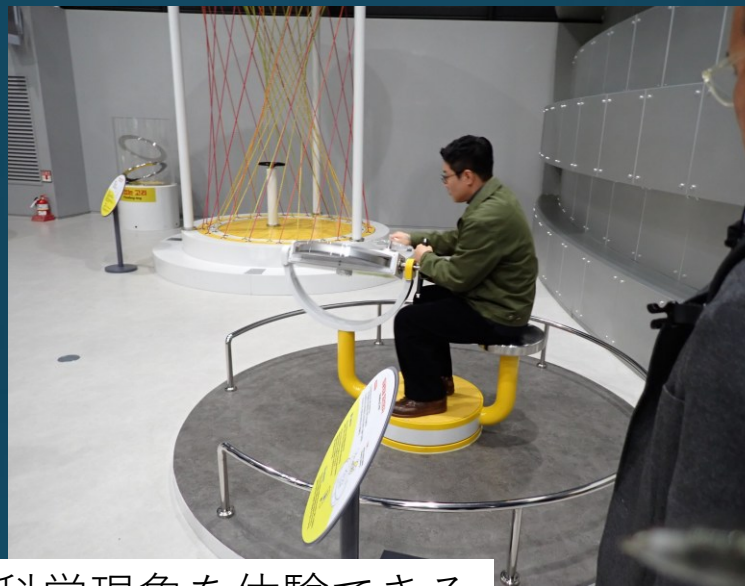
2003年の科学館育成計画に基づき推進・設立された、光と科学、芸術に特化した科学館

AIの展示に力を入れており、国内唯一の専門展示室がある。政府の方針もあるのだろうが、老若男女分け隔てなくAIが人々の生活にどう関わるかの普及に努めていた

教育にも力を入れており、大型の天体望遠鏡を有し泊りの観察プログラムがあるほか、子供科学館もあり、43の体験型展示を備える



# 公式訪問③ 国立光州科学館



様々な科学現象を体験できる

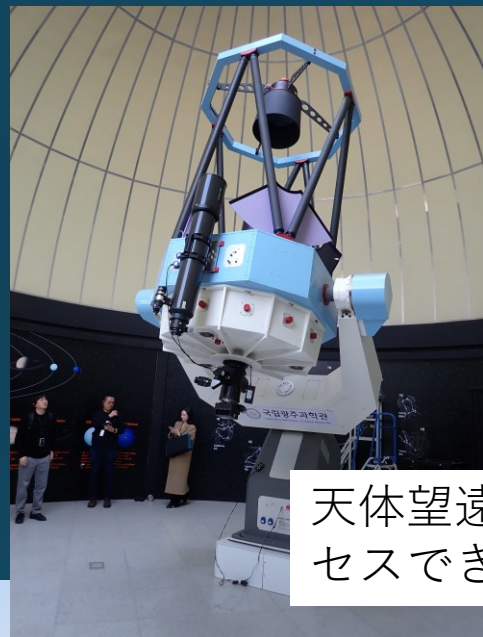


地球温暖化と絶滅をテーマにした特別展を開催中



# 公式訪問③ 国立光州科学館

子供科学館。43の体験型展示がある



天体望遠鏡。一般市民がアクセスできるものでは韓国最大



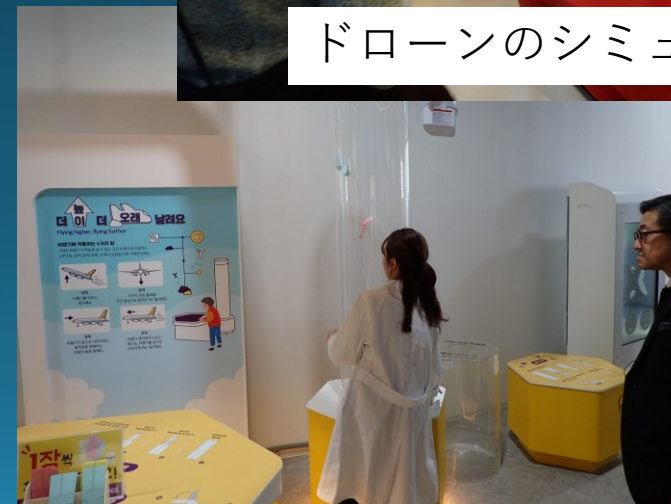
ドローンのシミュレーター



AI展示室。囲碁や将棋で対戦するロボットが人気



移動展示用のバス



## 公式訪問④ 国立中央博物館

政府文化体育観光部が運営する、韓国最大・世界6番目の大きさを誇る博物館

国宝約60点を含む15,000点の文化財を展示。保存科学の建物もあり、文化財の修復や分析が行われている

文化財が時代やジャンルごとに並べられている。人気の高い国宝の展示室などは導線も整備されていた

CT撮影など、最新の手法を用いて取得したデータを、一般展示だけでなく子供を対象とした展示（子供博物館）でも利用しており、教育面でも力を入れていることが伺えた



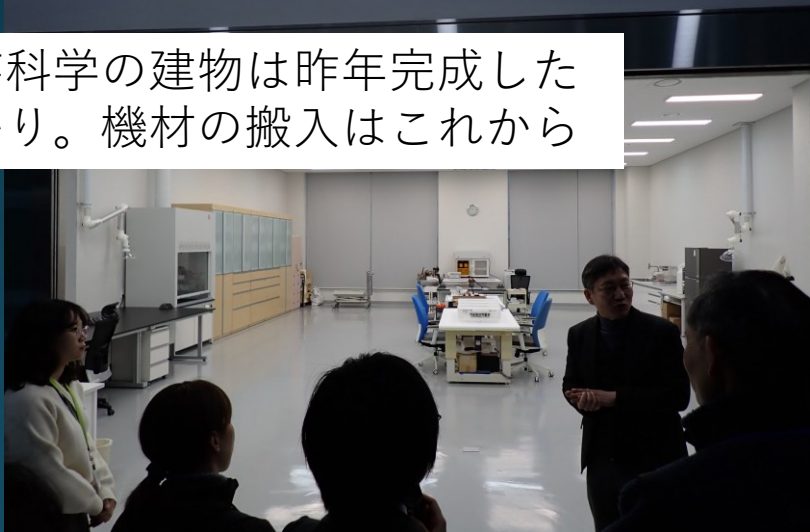
# 公式訪問④ 国立中央博物館

広大な本館展示室

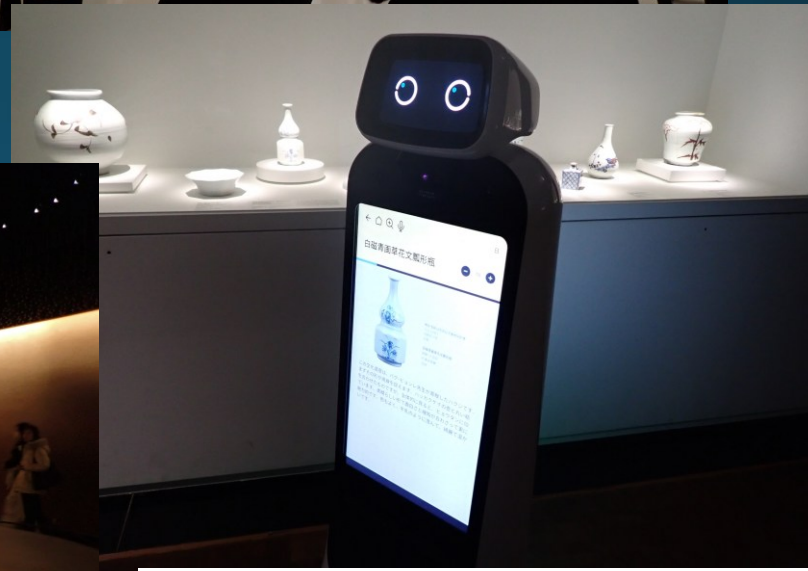
文化財の四方を透過型タッチパネルディスプレイが囲い、各方向からのCT映像が流れ内部構造を知ることができる



保存科学の建物は昨年完成したばかり。機材の搬入はこれから



国宝 半跏思惟像



展示物前まで誘導し、解説してくれるロボット。日本語対応

# 公式訪問④ 国立中央博物館

貝塚の剥ぎ取り標本にプロジェクションマッピング



子供博物館。角がない



文化財の模型を乗せると内部構造と使い方が表示される



Panorama Media Room



投影されたキャラクターを探る人気コーナー

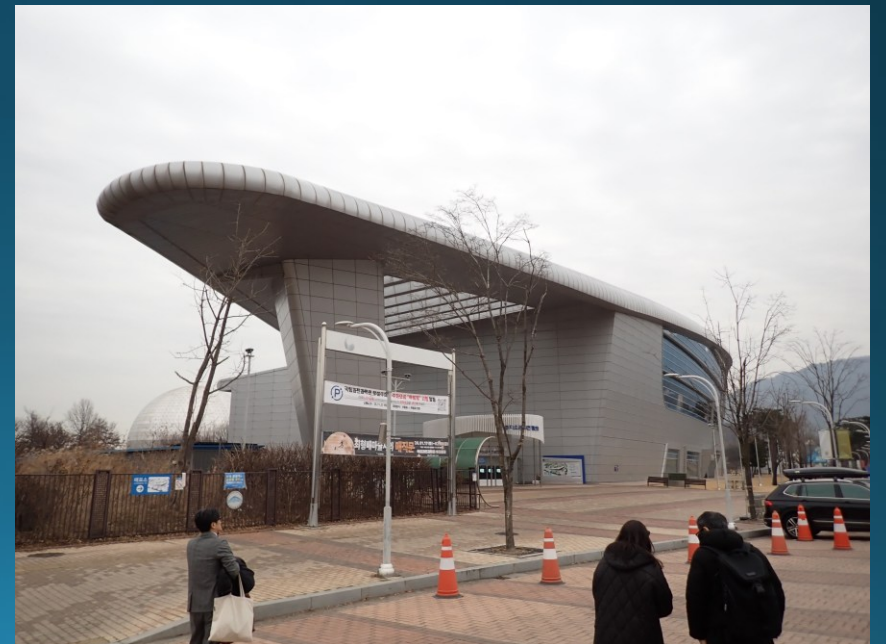
# 公式訪問⑤ 国立果川科学館

政府科学技術情報通信部が運営する科学館  
青少年が科学者になりたいと思えるような  
環境づくりを目指す。展示の半分以上を先  
端メディア演出による体験型とし、科学に  
親しめる場を提供する

基礎科学の原理から宇宙まで、体験型の展示  
が充実し、楽しく科学を学ぶ場を提供

あわせて、韓国の科学の歴史にも力を入れる

移動式の科学展示品も揃っており、国内外に  
提供。教育プログラムは単発のもののほか、  
6週間にわたって開催されるコースもある



# 公式訪問⑤ 国立果川科学館

残念ながら自然史館は改修中



韓国科学文明館

透過型スクリーンによる伝統家屋の解説



レプリカを置くと画面に解説が現れる

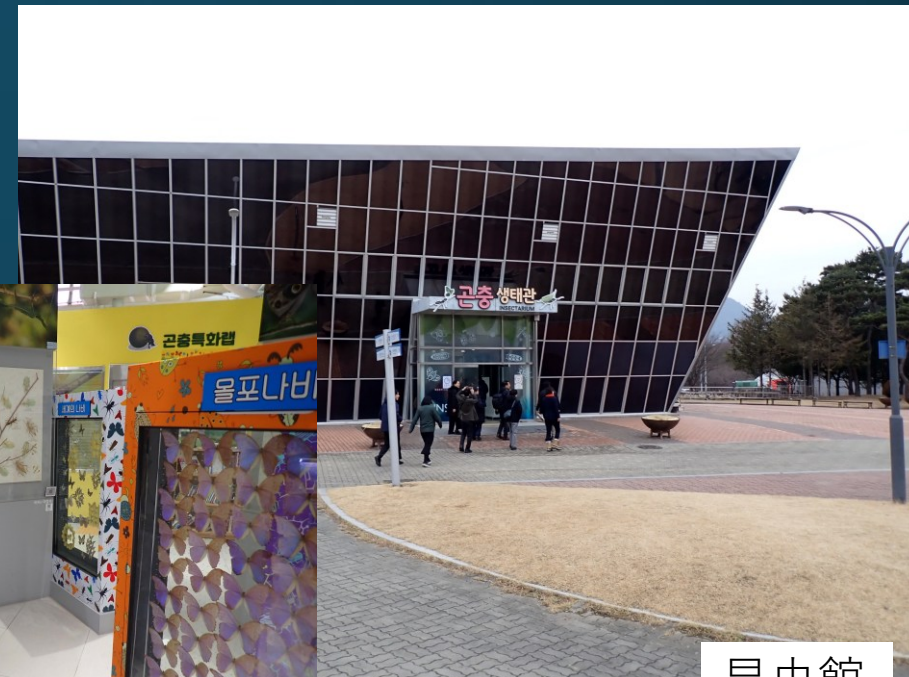


屋外にあるロケット。普段横たわっているが、1日2回立ち上げる



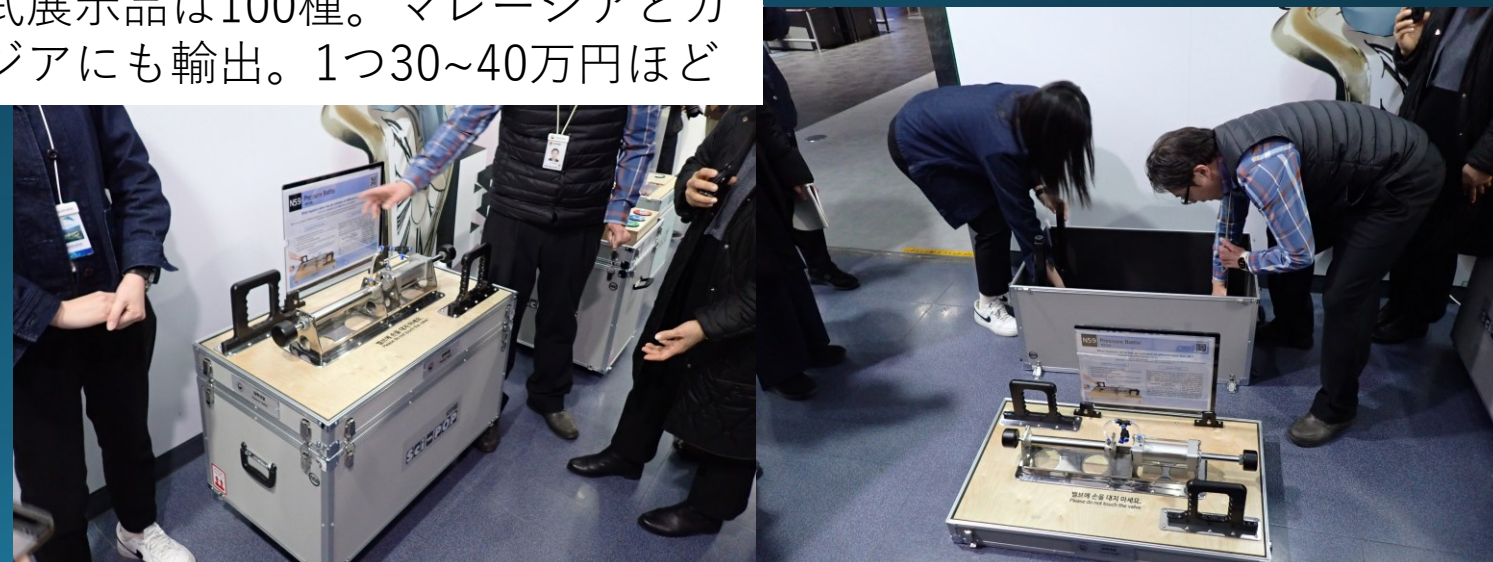
# 公式訪問⑤ 国立果川科学館

科学探求館。基礎科学の原理を体験できる83展示からなる、一番人気のコーナー



昆虫館

移動式展示品は100種。マレーシアとカンボジアにも輸出。1つ30~40万円ほど





# 自主研修 KAHP寄生虫博物館

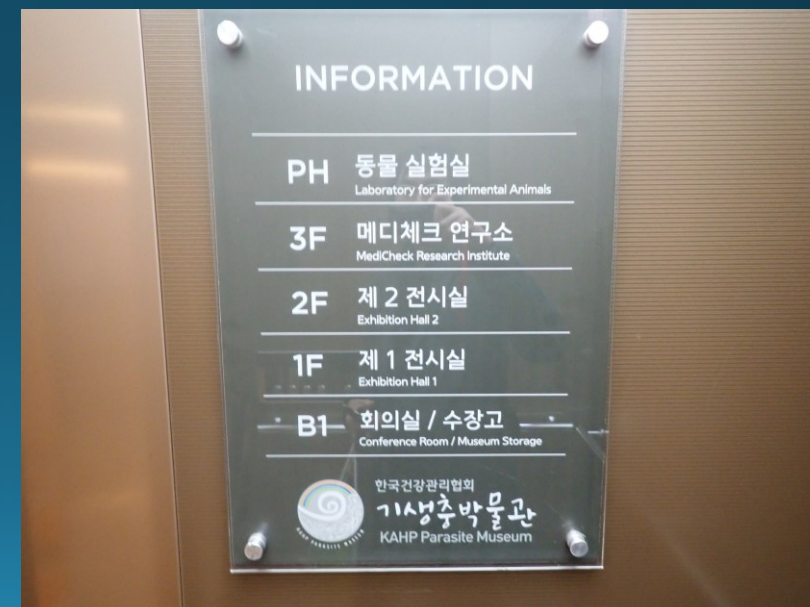
韓国健康管理協會（Korea Association of Health Promotion, KAHP）が運営する寄生虫専門の博物館

1階・2階が展示室、3階は寄生虫症の診断を行う研究機関。実験動物ラボも備える

地下1階には収蔵庫があり、寄生虫標本約7,000点を収蔵

入館無料。2025年の来館者は5,400人

韓国でも寄生虫症は大流行していた。その歴史、対策と現状を紹介するとともに、標本とパネル展示で食品媒介寄生虫に関する啓発を行っている



# 自主研修 KAHP寄生虫博物館



美しく並べられた寄生虫標本



日本語を含む多言語音声ガイド



韓国における寄生虫症対策の歴史



大型タッチパネルでヒトの寄生虫と感染部位を知ることができる

# 自主研修 KAHP寄生虫博物館



韓国の著名な寄生虫学者

近年出版された児童向けの寄生虫絵本を用いた特別展



韓国で蔓延していた寄生虫症の紹介。キムチに使う白菜で媒介されていた回虫（左）と淡水魚の生食により感染する肝吸虫（右）

# 自主研修 KAHP寄生虫博物館



The screenshot shows the website for the KAHP Parasite Museum. At the top left is the museum's logo and name in Korean and English. To the right are navigation links for '観覧のご案内' (Viewing Guide), '展示案内' (Exhibition Guide), '予約' (Reservation), and '博物館ニュース' (Museum News). A language dropdown and zoom controls are also present. Below the navigation is a breadcrumb trail: 'ホーム > 展示案内 > 寄生虫博物館 バーチャル展示館(VR)'. The main heading is '寄生虫博物館 バーチャル展示館(VR)'. Below this is a sub-heading and a paragraph of text in Japanese. At the bottom is a photograph of a VR exhibition display featuring a glowing blue hexagonal pattern.

Language ▾ | 画面 + | -

기생충박물관  
KAHP Parasite Museum

観覧のご案内   展示案内   予約   博物館ニュース

ホーム > 展示案内 > 寄生虫博物館 バーチャル展示館(VR)

## 寄生虫博物館 バーチャル展示館(VR)

寄生虫博物館 バーチャル展示館(VR)

バーチャル展示館(VR)を観覧される場合、ここをクリックしてください  
美しい寄生虫の驚きの真の姿！韓国初・唯一の寄生虫博物館をご自宅からも生々しくご覧ください！



[https://www.parasite.or.kr/home/parasite\\_jpn/exbtInfo\\_jpn/vrExbt\\_jpn.jsp](https://www.parasite.or.kr/home/parasite_jpn/exbtInfo_jpn/vrExbt_jpn.jsp)

- 韓国政府が推し進める科学分野（現在はAI）に関する展示・教育は最新のもものが導入され、充実
- 展示のデジタル化が顕著。タッチパネル・透過型ディスプレイ・プロジェクターが多用されている
- 子供に対する科学教育に相当力を入れている。体験型の展示がとても多い
- 「子供を対象にした教育を目的にした展示はもう古い考え。AIや最新技術は年配の方のほうが知らないのだから、全国民に向けないと」とのお話もあった



全国科学博物館協議会・全国科学博物館振興財団・カメイ社会教育振興財団・  
ベストワールド（株）・通訳の曹安那氏・訪問館の皆様・研修参加者の皆様・  
その他本事業関係者の皆様に深く感謝申し上げます。

